

令和元年度 総務常任委員会行政視察報告書

- 1 日 程 令和元年10月23日（水）～25日（金）
- 2 視 察 先 岡山県倉敷市、兵庫県西宮市、静岡県掛川市

3 調査事項 倉敷市

（1）乗合タクシー制度について

バス路線の廃止などにより公共交通が利用できない交通不便地域の移動手段を確保するため、地域が主体となって運行するコミュニティタクシーの計画から運行までの流れや方法などを解説した手引きを作成し、導入を支援している。

については、本市における公共交通施策の参考とするため、これらの取り組みの現状等について調査した。

西宮市

（1）消防訓練施設整備について

現場対応能力の向上を図るため、様々な間取りを想定した模擬居室や救助隊の全国大会種目を実施できる救助訓練施設、緊急走行を行うための操縦訓練コースなどを備えた、実践に即した訓練を行うことができる施設を整備している。

については、本市における消防防災施策の参考とするため、これらの取り組みの現状等について調査した。

掛川市

（1）対話型人工知能を活用した行政サービスについて

A Iを活用した行政サービスの実現に向け、（株）三菱総合研究所と共同で「A Iスタッフ総合案内サービス」に関する実証実験を行い、働き方改革や市民サービスの質の向上といった観点から、職員等の負担軽減を目指している。

については、本市における人事管理及び行政サービスの参考とするため、これらの取り組みの現状等について調査した。

（2）I o Tを活用した感震ブレーカー普及の取り組みについて

設定値以上の揺れを感知した場合に、自動的に電気の供給を遮断する感震ブレーカーにI o T技術を取り入れ、通電火災を防ぎながら地震データの防災への活用を目指す取り組み（地域防災システム実証プロジェクト）を行っている。

については、本市における防災施策の参考とするため、これらの取り組みの現状等について調査した。

4 視察委員

委員長	鈴木 数 成	副委員長	豊 島 孝 男
委員	中 林 章	委員	長谷川 薫
同	中 里 武	同	浅 井 雅 彦
同	宮 田 和 夫	同	横 山 勝 彦